
月島機械株式会社、JFEエンジニアリング株式会社の 国内水エンジニアリング事業の統合について

2022年12月5日

TSK 月島機械株式会社

 JFE エンジニアリング 株式会社
JFE

統合会社の概要、事業統合の日程

統合会社の概要

商号	月島JFEアクアソリューション株式会社 (月島アクアソリューションから商号変更)
本社所在地	東京都中央区晴海三丁目5番1号
統合日	2023年10月1日(予定)
代表者	代表取締役社長 鷹取 啓太
資本金	50億円

事業統合の日程

2021年12月3日	基本合意書の締結
2022年4月28日	最終契約締結延期のお知らせ
2022年12月5日(本日)	合併契約の締結
2023年4~6月(予定)	本事業統合に関する吸収分割契約の締結
2023年10月1日(予定)	事業統合

事業統合の背景、目的

背景

- ・近年の国内上下水道事業の市場環境は、堅調に推移
- ・今後は、人口減による市場規模の縮小など、一段と競争環境が厳しくなると予想

さらなる事業基盤の安定化が課題

目的

月島機械の強み

上水：排水処理（污泥処理）
下水：污泥処理（濃縮、脱水、消化、焼却）
浄水場、下水処理場の運転管理



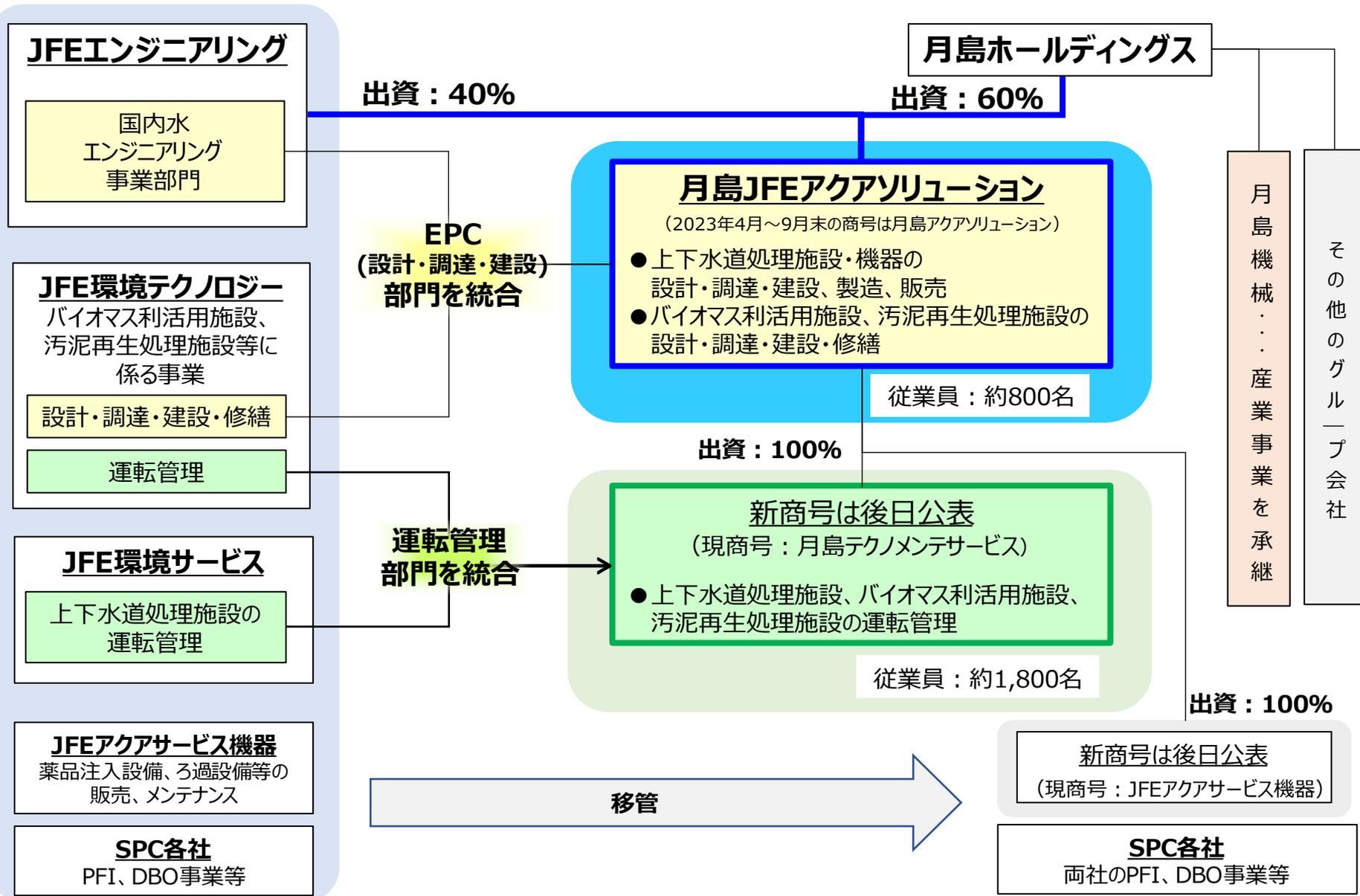
JFEエンジニアリングの強み

上水：浄水処理（薬品注入）
下水：污泥処理（消化、発電）
バイオマス利活用施設、污泥再生処理施設の
建設・事業運営

両社の水エンジニアリング関連技術、サービス・事業の知見を補完・融合
拡大するPPP事業への対応力、機器・工事の調達力を高める

水エンジニアリング事業における強固な地位を確立し、リーディングカンパニーを目指す

統合スキーム



事業統合の効果

水道事業



浄水処理、排水処理でそれぞれの強みを相互補完

下水道事業



得意とする汚泥処理技術を融合

バイオマス利活用、汚泥再生処理事業

JFEエンジ：食品系廃棄物のメタン発酵ノウハウ
汚泥再生処理技術

循環型社会の構築に向けたバイオマス利活用分野の拡大

ノウハウリソースの融合・補完

- ◆ 運転管理の実績 (PFI、DBO、消化ガス発電事業を含む)
月島機械：上下水道施設で約100カ所
JFEエンジ：上下水道、バイオマス、汚泥再生処理施設で約50カ所
- ◆ 機器、工事の調達力の強化

技術・運転管理のノウハウを融合・補完し、提案力を高め拡大するPPP事業へ対応

事業統合の効果

統合会社
(連結)
売上高
イメージ

1,000億円規模

JFEエンジ

月島機械

事業統合後
(25.3期)

下水汚泥処理の強みを生かし、エネルギー利用を推進
⇒ 脱炭素社会へ貢献

下水汚泥、食品系廃棄物の有効活用(メタン発酵等)
⇒ 循環型社会へ貢献

ノウハウ・リソースの補完・融合
⇒ 増加するPPP案件に積極的に対応

運転管理の機場(約150カ所)のさらなる拡大
機器、工事の調達力の強化
商品ラインナップの拡充 ⇒ 事業基盤の強化

水エンジニアリング事業の
リーディングカンパニーを目指す
事業拡大、M&A等により
1,500~2,000億円規模へ

~2035年度